

事業所名

放課後等デイサービス 七つ葉

支援プログラム

作成日

8年

3月

25日

法人（事業所）理念		・共感（利用児者の生活上の問題点や悩みに対してしっかり話を聞き、相手を理解し、寄り添う。喜びは、分かち合うことで倍加し、悲しみは半減する。） ・創造（新しいものの考え方で利用者支援、生産活動に取り組む。） ・進取（自ら進んで物事に取り組み、困難な課題にも挑戦する。）							
支援方針		本事業所では、お子様とご家族を中心に、地域社会への参加（インクルージョン）を推進する包括的な支援を行います。 運動遊びやビジョントレーニングを通じて身体能力と感情の自己調整力を養い、視覚支援を用いた個別学習とSSTを組み合わせることで、認知・言語・社会性の向上を図るとともに成功体験を積み重ねながら自己肯定感を育み、家庭や学校とは異なる「第三の居場所」として、遊びの中で対人スキルや集団ルールを習得します。また、ご家族のレスパイト支援や関係機関との緊密な連携を大切に、一貫性のあるサポート体制を構築していくことでお子様が自信を持って未来へ歩めるよう努めていきます。							
営業時間		学校日	学校終了	後から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		学校休業日	10時	0分から	16時	0分まで	定休日	日曜日、祝日、お盆休み、年末年始	
支援内容									
本人支援	健康・生活	日常生活を営む上で必要な知識や技術を机上学習や実体験を通して習得できるよう支援していきます。衣服の着脱や身支度、排泄、食事といった身辺自立のためのスキルに加え、健康面での自己管理や基本的な生活動作の習得など、お一人おひとりの状態に合わせた発達支援を行います。これらを通じて生活全般におけるADL（日常生活動作）の向上と、より豊かな毎日へとつなげていきます。							
	運動・感覚	粗大運動や微細運動を取り入れた遊びを通じて、日常生活に必要な筋力や体力を養い、正しい姿勢の保持や感情のコントロールができるよう支援していきます。また、リズム運動や屋外活動、ビジョントレーニング等を通じて、視覚・聴覚・嗅覚、さらには固有受容覚や前庭感覚などを十分に活用できるよう工夫します。こうした活動の中で成功体験を積み重ね、自信をつけることで新しい事柄への興味・関心を広げ、「できること」を一つひとつ増やしていけるよう努めていきます。							
	認知・行動	お子様お一人おひとりの障害特性に応じ、視覚的な支援（構造化等）を取り入れながら、多様な感覚刺激を通じて思考力や認知機能を高めていきます。またSSTや運動遊びを通じて、数概念や空間把握能力の向上を図るとともに、日常生活における適切な行動習慣の定着へとつなげていきます。集団・個別の各活動において、子どもの特性や認知発達の状況を的確に把握し、最適な支援の提供に努めていきます。							
	言語 コミュニケーション	お子様の発話の状態や発音の明瞭度、語彙力の段階に応じて、個別指導や集団活動への適切な介入を通じてコミュニケーション能力の向上を図っていきます。言語面においては、個別の机上学習により学習支援と、集団の中で言葉を正しく理解し表現する力（受容と表出）の双方を育てていきます。またSSTを通じて、遊びの中で楽しみながら自然と言葉を習得し、活動できるよう支援を工夫していきます。							
	人間関係 社会性	遊びを通じて、身体のコントロールや感情の自己調整、対人関係の築き方、集団のルールなどを学び、社会生活に必要な適応能力を養えるよう支援します。また、家庭や学校に次ぐ第三の居場所として、非日常的な体験の提供を通じ、多角的な視点や考え方を培うことで心身ともに健やかな成長を促せるよう努めていきます。							
家族支援		こどもの成長および発達の基盤である親子関係や家庭生活を安定させ、より充実したものとするために以下の取組を実施します。 家族の就労に伴う負担軽減やレスパイトとなる場を確保し、個々のニーズに寄り添った支援を行います。また保護者同士の交流の機会を設けるとともに子育てに関する悩みへの相談支援を行います。				移行支援		インクルージョン（地域社会への参加・包摂）を推進する観点から以下の取組を実施します。 こどもが通う学校や放課後児童クラブ等と密に連絡を取り合い、支援方法の共有や環境調整に関する相談援助を行います。また、障害児相談支援事業所や他の併用サービス事業所とも、支援全般において緊密な連携を図っていきます。さらに、将来の進路や移行先の選択にあたっては、こどもとご家族のご意向に寄り添った相談援助を行い、円滑な移行に向けた準備を全面的に支援します。	
地域支援・地域連携		こどもとご家族を中心に据え、包括的な支援を提供する観点から以下の取組を実施します。 こどもが通う学校や放課後児童クラブ等と密に連携し、支援方法の共有や過ごしやすい環境づくりに向けた相談援助を行います。また担当の障害児相談支援事業所や併用利用されている他のサービス事業所とも、支援全般において緊密な協力体制を構築し、一貫性のあるサポートを提供していきます。				職員の質の向上		子どもとご家族を支え、総合的な支援を提供する観点から以下の取組を実施します。 事業所内および法人内での定期的な研修を実施するほか、外部講師を招聘した専門研修や、障がい児支援に関する学外研修へ積極的に参加します。また、事業所内に専門書籍を整備し、常に最新の知見を共有できる環境を整えることで、支援の質の維持・向上に努めていきます。	
主な行事等		法人秋祭り、川遊び、そうめん流し、公園遊び、博物館見学、動物園見学、工場見学、クリスマス会、餅つき、七夕、節分（豆まき）、調理活動、パン作り体験、買い物体験など季節に合わせて行事等を企画して子供たちが非日常的な体験ができるよう活動を提供していきます。							